

平成 30 年度第 2 回緑区支え合いのまち推進協議会議事要旨

【開 催】

開催日時 平成 30 年 9 月 22 日（土）14：00～16：40

開催場所 緑保健福祉センター2 階 大会議室

出席者 委員 21 名中 18 名出席、代理出席 2 名、ガイドヘルパー1 名
緑区長、千葉市保健福祉局地域福祉課 2 名、
緑区地域振興課地域づくり支援室室長、
事務局 7 名（緑保健福祉センター所長、高齢障害支援課 2 人、
社協緑区事務所 4 名）
オブザーバー1 名（緑区連協会長）
傍聴人 1 名

【次 第】

- 1 開 会
- 2 議 題
広報誌「みどりのきずな第 3 5 号」の承認について
- 3 発 表
(1) 重点取組項目の進捗状況報告について（社協地区部会）
(2) 事業活動報告について
- 4 その他
- 5 閉 会

【議事及び質疑要旨】

議題 広報誌「みどりのきずな第 3 5 号」の承認について

（中村和委員）発行日について、昨年までは第 1 回目の発行を 1 0 月 1 日としていたが、実際に配布する時期に合わせ、第 1 回目を 1 1 月発行、第 2 回目を 2 月頃、第 3 回目を 5 月頃の発行としたいと考えているので、ご承認いただきたい。

中身については、正副委員長で確認をしているが、何か訂正等があれば今月中に事務局まで連絡願いたい。

（岡本委員長）これで承認いただけるか。

（全 員）異議なし

発表（1）重点取組項目の進捗状況報告について（社協地区部会）

【誉田地区部会】

（大塚委員）資料 5－1 の内容を発表。

細かい活動は総会資料にも載っているので、次の機会に時間があれば説

明させてもらいたい。

(松戸委員) 現在、活動している見守りはどんな活動か。

(大塚委員) 平山で2か所、菅田で3か所活動しており、それぞれ自治会単位で行われている。問題点として、ボランティアの数がもう少し必要であるということと、地域によっては見守りを行う範囲が広すぎるということもある。プライバシーの問題もあり、対象者をどうするかという課題もある。今は希望者だけを見守っている状況である。

(松戸委員) 見守り希望者は何人くらいいるのか。

(大塚委員) 地域によって変わってくる。

(岡本委員長) 30年度目標の1か所は、1か所増やすということか。

(大塚委員) 現在活動している地域の他に1か所増やすということを目標にしている。

【おゆみ野地区部会】

(中村輝委員) 資料5－2の内容を発表。

(三好委員) 取り組み項目「24助け合い活動の推進」の現状と課題のところで、「いざ実施するとなるといろいろな課題がある」とはどういうことか。

(中村輝委員) 個人情報の問題もある。

(田宮副委員長) 自分が所属する「みずき・かつら街おたすけ隊」では、ボランティアの方が楽しんで活動している。みずき・かつら街のための「おたすけ隊」なので、他の自治会の方からの依頼は受けていない。一番多い活動は庭の草取りである。

【椎名地区部会】

(岡本委員長) 資料5－3の内容を発表。

【土気地区部会】

(茂田委員) 資料5－4の内容を発表。

発表（2）事業活動報告について

— 町内自治会連絡協議会 —

【第12地区連協】

(関本副委員長) おゆみ野第二団地では、避難所が遠いということもあり、災害対策を重点に捉え活動している。なお、毎月班長会議を実施しており、班で抱えている困り事も共有しており、組織的には行っていないが助け合い活動に繋がっていることもある。以下、資料6の内容を発表。

【おゆみ野泉谷自治会】

(松戸委員) おゆみ野泉谷自治会では、平成28年度から年初に自治会会員約100世帯を対象に見守りに関するアンケートを取っている。以下、資料6の内容を発表。

— 民生委員児童委員協議会 —

【第501地区】

(時 田 氏) 501地区は地域でいうと鎌取、辺田、平山、東山科が活動地域になる。活動内容の3つの項目は千葉市の民児協の重点項目と同様である。以下、資料6・7の内容を発表。

【第502地区】

(吉田委員) 502地区は泉谷中学校区が活動地域である。以下、資料6の内容を発表。

(事 務 局) 以上2つの発表について、ご意見、ご質問があるか。

(岡本委員長) あんしんカードについては、過去の推進協でペットボトル容器のようなものにカードを入れておくというものが議題にあがっていたが、現状はどうなっているのか、また、これは民生委員で全体的に進めていることなのかを伺いたい。

(時 田 氏) 入れ物については、マグネットのついたビニール袋にカードを入れ、冷蔵庫等に貼っていただいている。居住用のタイプは千葉市全体の民生委員で昨年度から進めている。また、携帯用の安心カードについては、緑区では全体で実施し、外出時の携帯を勧めている。

(廣田委員) 先日、知り合いの視覚障害者の方が、自分の地区の民生委員の名前、連絡先を知らないということ saying 言っていた。何か知る方法はあるか。

(事 務 局) 区の高齢障害支援課に問い合わせいただければ、回答させていただく。

— ボランティア —

【おゆみ野女性の会】

(田宮副委員長) おゆみ野女性の会は、結成は20年以上前になる。おゆみ野地区に住む保護者会の役員を卒業したグループの女性数名で立ち上げた。当時、おゆみ野地区は、まだ街づくりが始まってからそれ程経過していない時期であり、地域づくり、絆づくりを目的に活動を開始した。以下、資料6の内容を発表。

【すこやかネットみどり】

(中村和委員) NPO法人すこやかネットみどりは、平成14年に地域の医師と福祉関係の方を中心として「医療・福祉のまちづくり」というものを立ち上げた。今年で17年目になる。主な活動は「外出困難者への支援」と「助け合い活動の推進」で、いずれも有償で、土気地区の介護認定を受けた高齢者の方を対象に活動している。以下、資料6の内容を発表。

(事 務 局) 以上2つの発表について、ご意見、ご質問があるか。

(松戸委員) 福祉有償運送サービスの利用料金はどれくらいなのか。また、何か事故があった場合の保険はどのようにしているのか。

(中村和委員) 料金は、我々が陸運局に登録している運賃体系に基づいて行っている。
具体的には、3 kmまで500円、以降1 km増える毎に100円ずつ増していく
というようになる。保険は、無制限の任意保険に加入している。

— 高齢・障害 —

【緑区老人クラブ連合会】

(茂庭委員) 本日は、緑区老人クラブ連合会の年間活動計画の発表をさせていただく。
以下、資料6の内容を発表。

【社会福祉法人常磐会 特別養護老人ホームときわ園】

(石本委員) 資料6・8の内容を発表。この他に近隣地域の教育機関との交流として、
9月11日に推進協小委員会である「学校と施設との交流小委員会」の事業
として、デイサービスを利用している高齢者4名で小谷小学校を訪問さ
せていただき、小谷小学校の6年2組の子どもたちとの交流を実施した。
子どもたちから、活発な質問があり、中身の濃い交流ができたと思う。
なお、現時点での進捗状況及び今後の予定の2にある、リクルートキャ
リア社のHELPMANJAPANプロジェクトとのコラボレーションについて
は断ち切れとなった。

(事務局) 以上2つの発表について、ご意見、ご質問があるか。

(大塚委員) 老人クラブはふるさとまつりにご協力いただいていないので、お願いで
きるとありがたい。

【千葉市身体障害者連合会】

(廣田委員) 資料6の内容を発表。私事ではあるが、今週1人で奈良県に行く機会が
あった。その際、新幹線に乗ると隣の方がすぐに声をかけてくれた。20
～30年前ではあり得なかったことであり、それだけ社会が変わっている
のだと実感した。これには、行政の努力や障害者の社会進出等の要因が
あるかと思うが、我々としても社会に開かれた会をめざして活動してい
きたいと感じている。

【社会福祉法人ワナーホーム】

(三好委員) 我々の法人は障害者総合支援法に則ったサービスを提供しており、精神
障害者を主に支援をしている。以下、資料6の内容を発表。
あまり障害者のことは知られていないと思うので、民生委員の方や老人
クラブの方、あるいは子どもたちにも見学に来ていただき、障害者の方
をもっと知っていただきたい。

【社会福祉法くちなし セルプガーデンハウス】

(小林委員) 我々は主に身体に障害を持った方々の入所支援、また自宅から施設に通
い日中活動を行うことの支援、在宅の方が一時的に施設を利用できるシ
ョートステイ、日中だけ利用できる日中一時支援等を行っている。前の

2団体と同様、いかに障害を持った方々のことを知ってもらうかということが大きなテーマとしてあり、そのための活動を行っている。以下、資料6の内容を発表。

(事務局) 以上3つの発表について、ご意見、ご質問があるか。

(岡本委員長) 三好委員の報告の「問題点・課題・要望事項等」に「千葉市は自立支援協議会に部会がない」とあるが、何故なのか。

(三好委員) 千葉市は自立支援協議会に部会がないので、なかなかネットワークが出来づらい。

(事務局) 先日、初めて若葉・緑自立支援協議会に参加してきた。いろいろな職種の方が参加しており、その時は制度がない事例についての検討を行っており、とても勉強になった。この会は2ヶ月に1回の開催で、参加者もそれぞれの仕事があり、なかなか頻回に集まるのは難しく、細かい部会に分けて検討する余裕はないと感じた。ただ、今行われている自立支援協議会も非常に意味は深いと思うので、三好委員の意見も本課に伝えながら、今後の展開について情報を入れていきたいと考えている。

(三好委員) 自立支援協議会で行われたことの情報が我々まで降りてこないもので、情報をもらいたい。また、参加者も限られているので、我々のような新しい事業所にも声をかけていただけるとありがたい。また、部会があると本当によいと思う。

(事務局) 地域の部会は、地域と密着し本当の意味での問題解決に向けての検討ができる場であると思う。本課には伝えさせていただく。

(大塚委員) 支え合いのまち千葉 推進計画の冊子P17～24に地域における活動主体が紹介されているが、身近にあるこのような団体を網羅する試みをこの会で行ってはどうか。

また、誉田地区ではスポーツクラブというものを立ち上げて4～5年が経つ。これは国民の1人1人が週1回以上、運動をしようということが大きな目的で、行っていることはスポーツ振興会と似ている。これからいろいろ連携も必要だと思うし、スポーツクラブも含め緑区で活動している様々な団体の活動を集約してPRしていくことも必要かと思う。

誉田のスポーツクラブでもこの24日にボッチャを実施する。障害がある方でも誰でもができるレクリエーションなので、道具が至るところにあるともっと普及するのではないかと思う。

また、以前この会議で話題にあげた点字ブロックの規格が不統一であるという件について、何か進展はあるか。何も進展がなければこの会で推進していつてもらいたい。

(事務局) 要望として承らせていただく。

— あんしんケアセンター —

【あんしんケアセンター鎌取】

(高橋委員) あんしんケアセンター鎌取が今年度重点的に取り組む課題としては、地域課題の発信に努めていきたいと考えている。特におゆみ野地域に的を

絞って推進していきたいと考えている。以下、資料6の内容を発表。

【あんしんケアセンター誉田】

(押元委員) あんしんケアセンター誉田では、誉田2丁目町内会へのミニ講座を行っている。これは、町内会長より年を取ること、認知症になるということが身近なものとして感じられないので、何か話をしてもらえないかということがきっかけで始めた。また、自分たちがその先に何ができるかということも考えていきたいということも伺っている。以下、資料6の内容を発表。

【あんしんケアセンター土気】

(佐藤氏) あんしんケアセンター土気では、今年度初めて実施した取組の「出張健康相談」について報告させていただく。健康相談会については、毎月あんしんケアセンター土気の事務所で行ってはいるが、今回、ブランニューモールというショッピングモールで実施した。以下、資料6の内容を発表。

(事務局) 以上3つの発表について、ご意見、ご質問があるか。

(岡本委員長) あんしんケアセンター鎌取の圏域はおゆみ野だけではないので、椎名のことを入れてもらいたい。

(高橋委員) まず、おゆみ野地区からスタートし、それを地域全体に広めていければと考えている。

(岡本委員長) 要望として、椎名地区についても項目に加えていただくとありがたい。

その他

(中村委員) 本会終了後に広報部会を開催するので、広報委員はお残りいただきたい。

田宮副委員長が閉会を宣し、第2回緑区支え合いのまち推進協議会は散会。

※終了後は広報委員が集まり、広報部会を実施

【広報委員】

委員長…中村和委員

誉田地区…関本委員、石本委員

椎名地区…岡本委員、本田委員

土気地区…廣田委員、茂田委員、三好委員

おゆみ野地区…田宮委員、松戸委員、高橋委員